

DUNLOP・AUTOBY CUP ジムカーナ JAPAN 2022大会要項

ライセンス認定大会

JAGE

大会参加の皆様にはダンロップ社製のタイヤの装着をお願いしておりますが、Nクラスについては対象外とさせていただきます。但し、入賞および昇級の対象にはなりませんのでご注意ください。
詳細は車輛規定をご覧ください。

1. 参加資格

- 1) 心身共に健全で本競技規則及び誓約書を遵守できる方。
- 2) 満20才未満の方は親権者又は保護者の承諾が必要です。
- 3) 満16才未満の方は大会当日親権者又は保護者の同伴あるいはその委任者の同伴が必要です。

2. 参加申込み

- 1) 受付期間：9月28日入金及び申込書の着とさせていただきます。(振込明細必須)
- 2) 開催日時：10月 9日(日)
- 3) 大会会場：大会会場：茨城県かすみがうら市西成井280 トシ・モーターランド
- 4) エントリー費：¥7,000-
- 5) エントリー方法：所定の参加申込書(代筆不可)と参加費の振込明細書等のコピーを同封の上、大会事務局迄、郵送して下さい。大会事務局より受理書を返送します。
※参加申込書の送付はメール便・宅急便・現金書留不可、消印の入る郵便のみとします。
- 6) 送付先：〒176-0005 東京都練馬区旭丘1-57-7 JAGE事務局 宛
※ 受理書の返送は概ね大会一週間前に一斉発送の予定です。
振込先：巢鴨信用金庫 江古田支店 普通 3053830
口座名：ダンロップがムカーナカップ ジムカーナ JAPAN

7) 受理及び拒否：

- ① 必要事項が記入された申込書が大会事務局に届いた時点で参加受理としますが、定員を超えた場合、申込書が代筆の場合、締切日を超えた場合、その他事務局が不適当と判断した場合は参加拒否をする場合もあります。
- ② 大会は原則として全天決行ですが極端な天候その他やむを得ない事情により中止の場合、参加費は全額返却されますが、他の一切の損害賠償等を主催者に請求する事は出来ません。
- ③ 一旦受理された参加費は、大会中止以外一切返却しません。
- ④ 大会主催者及び事務局は参加者に対し、その理由を明確にする事なく申し込みを拒否あるいは無効とする権限を有します。
- 8) 大会当日：受理書に車検員のチェックを受けた後、本部受付にて受理書を提示し、ゼッケン及びコース図を受取して下さい。

3. 出走クラス

- A 級：過去の認定大会の上位成績者で、JAGE 事務局が認定した者、総合トップタイムより105%未満の成績でポイントを獲得しシリーズ年間固定ゼッケンとします。またSBクラスにおいて総合トップタイム107%未満でポイントを獲得し JAGE 事務局が認定した者。
 - B 級：過去の JAGE 認定大会において総合トップタイムより105%未満の実績を持つクラス認定者。
 - C1級：過去の JAGE 認定大会において総合トップタイムより110%未満の実績を持つクラス認定者。
 - C2級：過去の JAGE 認定大会において総合トップタイムより115%未満の実績を持つクラス認定者。
- * 以上のシードクラスについては、基本的に本大会及び JAGE 認定大会への参加実績があり、かつ JAGE 事務局によるシード認定者のみのクラスとなります。
- * シード認定者には大会事務局より、JAGE 認定ステッカーを交付します。
- NLクラス：ノビルデースクラス : シード選手以外の女性のクラスです。
NOクラス：ノビーストクラス : シード選手以外の男性のクラスです。
- ※ Nクラス参加者で総合トップタイムより105%、110%、115%未満の実績者はB、C級ステッカーを交付し、次回よりそれぞれ上級クラスへのエントリーとなります。

4. 車輻規定

- * **シードクラスへの参加車輻はダンロップタイヤ装着車輻とします。(但し D212・D213 及びその後継種^注又 Unbeaten シリーズとその後継種、レインタイヤはダンロップタイヤであっても装着不可とします。)**
- * 大会運営上、特に騒音の高いマフラー及びレーサー、レーシングタイヤの使用はできません。
- * 役員及び対フィシヤルが車検、その他において危険と判断した場合には出走できません。
- * **A級の選手でゼッケンをつけない方は、車検時までA4サイズのプレートで赤ベースに白文字ではっきり見やすいようにマシン前部と左右に付けてください。以上の要件を満たしていない場合には胸ゼッケンをつけての出走となります。**
- * 全クラス、当日の車輻変更は認めません。

5. 競技

- 1) **車 検**：車検場又は車検係による車検を受け合格後、本部にて保険記入をし受理書を出しゼッケンを受取って下さい。不合格の方は出走迄に対処し、係員の確認を得る事。(注・前日練習会においても事前車検を実施します)
- 2) **ミーティング**：選手は出走前のライダーズミーティングに参加し、大会の諸注意を確認する事。
- 3) **スタート**：スタートライン2本線の中に前輪の接地面を入れ、青シグナルでスタートする。
- 4) **ゴール**：所定のエリア内に**完全に停止し、足をつく**。**不完全停止**や通過及び車体の**接地面**がはみ出した場合は**ペナルティー**とする。
- 5) **ペナルティー**：
(1秒加算)白旗による合図
フライング、パイロン倒し及び接触、移動、狭路ターンでのサイドライン割り。足付き、1回1秒バタ足等については3秒を限度とするが故意に行った場合にはこの限りでない(但し、ステップに足が乗っていた場合、及びひざの接地を除く)。
(3秒加算)赤旗による合図及びゴールマーシャルの判定。
狭路ターンでの通過ライン不通過。ゴールエリア内不完全停止。ゴールエリア内での転倒で車体接地面がゴールエリアをはみ出した場合。**縁石乗上げ、もしくは同等のショートカットをしてそのまま通過した場合。**
(失格)赤白旗を頭上で交差
コースミス及び後続車が接近した場合。転倒時、他人の手助けが必要な場合。**故意にペナルティー相当の行為を行った場合やマーシャルの指示に従わない時**。出走の際、所在不明の時。申告選手以外の出走。ノーヘル走行(会場内全て)。
(無加算)ステップに足が乗っている場合の足つき、及びひざの接地、車体接地。転倒及びエンスト、但し速やかに再スタートする事。コースミスした場合でも速やかにその地点迄戻ってやり直した場合。ゴールエリア内での転倒(但し車体接地面がゴールエリアをはみ出した場合は3秒加算)。
* ゴール停止は、タイヤ及び車体の接地面上とし、空中ではみ出しはペナルティを取らない。停止ライン上は無加算とする。
- 6) **出走**：
(1ヒート目) C2級、NLクラス、NOクラス、C1級、B級、A級の順で出走、A級以外はゼッケンの大きい方から出走となります。
(2ヒート目) A級のみ1ヒート目の結果により出走順を掲示、但しNLクラス、NOクラス、C2級、C1級、B級、A級の順で出走。
- 7) **練習**：出走前、所定のウォーミングアップコースでスタッフの指示で行なう。指定場所以外でのウォーミングアップは禁止。
出走を滞りなく進める為、ウォーミングアップを指示されたクラスの選手はウォーミングアップをする、しないに拘らずウォーミングアップ場で待機する事。
やむ負えない理由で順番通りに出走出来ない場合は必ずオフィシヤルに申し出る事。
- 8) **装備**：グローブは必ず着用、半袖又は腕まくりは厳禁。出来るだけ皮つなぎ、皮パンツ等のプロテクターのある物を使用して下さい。
ラキング・ボイト規定(注・JAPAN大会での獲得ボイトはシリーズ戦に組み込みます)

総合順位で1位から15位迄にポイントを与え、年間獲得ポイントの多い順にランキング認定。同ポイントの場合、参加回数が多い方、同回数の場合には上位入賞回数の多い方を優先とします
また全くの同条件であった場合、前年度のランキング上位を優先とします。

(但しポイント獲得は総合トップタイムより105%未満の方に限ります)。

順位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
ポイント	20	17	15	13	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1

上記、獲得ポイントによりA級の方は年間固定ゼッケンとします。

JAPAN大会においては獲得ポイントをDUNJOP/AUTOBY CUP 本大会のシリーズ戦に加え、全6戦とし各々の獲得ポイントの上位5戦分を有効ポイントとします。何らかの理由により開催大会数が5戦以下となった場合には全戦分を有効ポイントとします。

但し、固定ゼッケンは前年度参加実績のある方のみとします。

7. 付 則

- 1) 損害等の責任：① 大会会場内で起こった損害等は全て自らの責に帰するものとし、いかなる事由であっても主催者及び事務局は一切の損害に対する責任を負う事はありません。
② 大会会場内において、参加者が故意又は過失によってその設備や器物等を破損した場合、主催者はその当事者に対し損害賠償を請求します。
- 2) 安全の確保：① 会場での安全の確保やトラブルを未然に防ぐため会場内では全てノーヘル禁止とし、本コース内であっても危険と判断した場合は参加者自らの責において安全確保に努めてください。
② **競技の前後における、本コース外でのウィリー等のパフォーマンスはご遠慮下さい。(※失格等の対応をする場合もあります。)**
- 3) そ の 他：① 万一、事故等による障害や怪我等が生じた場合、主催者はその用意した範疇により応急手当て等を行います。それ以上の処置の必要が生じた場合、救急車等の要請をし、専門機関による対応をします。
② **エンジン稼働は9:30～16:00迄となっております。**
③ 大会参加に際しその往復では通行等に注意し、会場付近の住民感情を損なう事の無い様努めて下さい。
④ 大会会場では清潔を保つ様心掛け、特に煙草の吸殻やゴミの持ち帰りに協力して下さい。
⑤ 大会参加時には、各自保険証の用意をして下さい。
⑥ 大会事務局は本大会要項について事情により、予告なく変更する事があります。又、状況に応じて必要が生じた場合には、大会役員の判断により、省略もしくは変更等の処置をする事が有ります。
⑦ **JAPAN当日はサーキットコースをトランが駐車場をしますので路面を傷つけたり汚したりしない様、シート等の用意をお願いします。**

SBクラス：シードピックバイククラスとしての表彰および昇級

全クラス、混走700cc以上およびJAGEが特別認定した車輛。(現在対象車輛はありません)

対象の選手をエントリークラスとは別にこちらでピックアップしSBクラスとして表彰しますので、特にSBクラスとしてのエントリー手続きは必要ありません エントリーは従来通り行ってください。総合成績における昇級やポイント獲得も従来通りあります。

- 通常のポイントとは別にSBクラスのみ独自のポイントを設けます。
SBクラスの順位で1位から15位迄にポイントを与え、A級昇格への対象ポイントとします(但しポイント獲得は総合トップタイムより107%未満の選手に限り、SB級のポイントは総合順位でのポイントとは無関係のものとし、)。)
- 尚、ポイント獲得はシリーズ戦におけるJAGEライセンス大会すべてが対象となりますが各々のシリーズ戦独自のものとします。

順位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
ポイント	20	17	15	13	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1

- 通常の昇級に加えて、それとは別にS Bクラスのみ独自のA級昇格基準を設けます（詳細は通常規定に準じます）。

A 級：過去の認定大会の上位成績者で、J A G E事務局が認定した者。

《 付則 》 一車輛規定一

- ① 参加車輛にあつては従来通りレーサー及びレーシングタイヤの使用は不可、危険な車輛及び著しい騒音の高い車輛の参加は出来ません。正式にナンバーを取得した車輛の参加は可とします（書類確認する場合も有りますので提示出来る様ご用意下さい。）
但し、公認車検に合格していても、疑義が生じる場合や運営上不具合が生ずる恐れがある場合には出走出来ない事もあります。
- ② 参加にあたり基本的に公道走行可能な車輛とし、ナンバー及び保安部品の装着をして下のさい（但し、自走車輛が会場で可能程度の、取り外しは可とします）。
- ③ 競技参加にあたり、ブーツ及びヒザ部へのプロテクターの装着を必要とします。

細 則

- ①、②について具体的な解説
 - 1) ミラー及びウインカーの取り外しは可。
 - 2) メーター、ヘッドライト本体の取り外しは不可。但し同等品への変更は可。
 - 3) カウルの取り外し可。但しブレーキランプは点灯する事。
 - 4) 基本的にナンバープレートの取り外し不可。
 - 5) 騒音については、空ぶかし時、おおむね 100db を限度としますが、それ以下であっても著しい不快感等、不具合を伴う場合。
 - 6) 吸気系、直キャブ等、騒音が著しい場合は不可。
 - 7) レバー類は十分な長さ、先端が鋭利でない事。
 - 8) ペダルは確実に踏むことが出来るよう整備されている事。
 - 9) オイル、ガソリン、クーラントのもれ、にじみがない事。
 - 10) 著しくタイヤが磨耗していない事。
 - 11) 車検、保険が切れている場合でも、すぐに車検が通る状態であれば可としますが、**ナンバープレートの取り外しは認めません、正規位置で取付して下さい。**

補 足

ステップ・ブレーキペダル・チェンジペダルは誰が見てもキチンと整備されている事。

その他、シーズン中であっても事務局側が必要と判断した場合には主旨にそって追加変更等をする場合もあります。

お願い

現時点で参加必須条件とはしていませんが大会や練習への参加時にリモートキルスイッチ等、転倒時にエンジンを停止する装置の装着をお願いします。安心安全なイベント運営にどうぞご協力お願い致します。

J A G E事務局（ジャッジむきよく）
ジムカーナ大会運営サポート
レギュレーション発行・管理
クラス認定 / ポイント管理

J A G E